

平成25年度6月補正予算の概要

平成25年6月
総務部財政課

平成25年度6月補正予算について

- 国内示に伴う公共事業の推進
- 産業・雇用対策、安全・安心の確保など、当面する課題への対応

1. 公共事業の推進：16事業 61億4,918万円

国内示を受けて、橋りょう耐震補強、トンネル補修等の防災・減災対策や漁港整備などの農林水産業の基盤整備等を追加実施する。

- ・道路橋りょう新設改良費 13億8,951万円
- ・砂防費 9億2,202万円
- ・海岸保全費 7億2,103万円
- ・漁港建設費 10億7,783万円
- ・造林費 2億2,608万円
- ・JR松山駅付近連続立体交差事業費 9億9,035万円
- ・総合運動公園改修事業費 1億4,632万円

2. 当面する課題への対応：23事業 16億4,801万円〔債務負担行為 1事業 29億5,000万円〕

(1) 産業・雇用対策の推進 13億8,131万円

① 経済・雇用対策の推進(3事業 12億8,664万円)

- ・電気料金値上げにより収益悪化が懸念される中小企業者への資金融通を拡充〔追加融資枠30億円〕 12億円
- ・国基金を活用し、緊急雇用対策を追加実施(県事業、市町事業) 8,664万円

② 観光交流の促進(4事業 8,219万円)

- ・松山空港へのLCC新規就航に伴い、松山空港ビル(株)に対する空港施設整備等への助成や路線定着化のための県内PR・千葉県等での観光PRを実施 2,083万円
- ・「愛媛マルゴト自転車道整備」に向け、松山・今治サイクリングコース及びメロディーライン・夕やけこやけラインコースの、利便性・安全性向上のための整備 6,136万円

③ 農林水産業の振興(4事業 1,248万円)

- ・地産地消に対する理解促進のための体験型事業の実施 89万円
- ・水産業や漁村が有する多面的機能を発揮するための漁業者の取組みを支援 525万円

(2)安全・安心の確保 8,844万円

- | | |
|---|---------|
| ①微小粒子状物質(PM2.5)測定局の増設 | 2,275万円 |
| ②国基金を活用し、入所者の安全・安心の確保を図るため、障害福祉施設のスプリンクラー整備 | 3,903万円 |
| ③地域鉄道事業者が行う鉄道施設安全性向上対策への支援 | 800万円 |
| ④サイバー犯罪取締りや暴力団対策の体制強化のため、警察官を増員 | 1,866万円 |

(3)環境対策の推進 9,340万円

- | | |
|-------------------------------------|---------|
| ①海岸漂着物地域対策推進のための基金造成、回収処理・普及啓発事業の実施 | 9,340万円 |
|-------------------------------------|---------|

(4)教育・福祉の充実 4,712万円

- | | |
|--|---------|
| ①理数教育の充実を図るため、中学生を対象とした科学に関する県大会を実施 | 115万円 |
| ②共生社会の形成に向け、インクルーシブ教育システムのモデル事業及び教職員研修等を実施 | 1,302万円 |
| ③国基金を活用し、住民組織等による地域支え合い体制づくりを推進 | 2,369万円 |

(5)その他 3,774万円〔債務負担行為 1事業 29億5,000万円〕

- | | |
|---|---------|
| ①税制改正に伴うシステム改修 | 3,774万円 |
| ②九島架橋整備受託事業(橋りょう上部工)の債務負担行為限度額(29億5,000万円)の設定 | |

(参考)前年度6月補正後予算との比較

○普通建設事業 96億円の増(対前年度比 +12%)

予算規模

○一般会計補正予算額 77億9,719万円 【累計 6,054億8,719万円】

平成25年度6月補正予算の内訳について

一般会計 歳入予算

区 分	補正予算額	備 考
国庫支出金	36億5,639万円	防災・安全交付金 など
繰入金	8億9,321万円	財政基盤強化積立金繰入金 緊急雇用創出事業臨時特例基金繰入金 など
県 債	18億 800万円	公共事業への充当予定額
そ の 他	14億3,959万円	中小企業振興資金貸付金償還金 など
合 計	77億9,719万円	

一般会計 歳出予算

区 分	補正予算額	備 考
普通建設	62億9,488万円	公共事業 など
人件費	1,893万円	警察官増員 など
そ の 他	14億8,338万円	中小企業振興資金貸付金 緊急雇用対策事業(県営、市町への補助金) など
合 計	77億9,719万円	